

ガス給湯器

わくわく16 ハワフルミヨ

33-340型	33-390型	33-400型
33-341型	33-391型	33-401型
33-342型	33-392型	33-402型
33-343型	33-393型	33-403型
33-344型	33-394型	33-404型

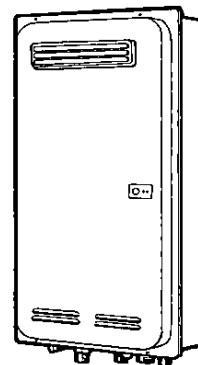
型式名	YS1621R	YS1621RR	YS1622R7
	YS1621RG	YS1621RGR	YS1622RGR
	YS1621RQ	YS1621RQR	YS1622RQR
	YS1621RM	YS1621RMR	YS1622RMR

大阪ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

大阪支社 〒550 大阪市西区千代崎3-2-95 TEL(06) 586-3200
南部支社 〒590 堺市住吉橋町2-2-19 TEL(0722)38-1131
北部支社 〒568 高槻市藤の里町39-6 TEL(0726)71-0361
東部支社 〒578 東大阪市福葉2-3-17 TEL(0729)62-1131
兵庫支社 〒650 神戸市中央区東川崎町1-8-2 TEL(078)360-3100
京都支社 〒600 京都市下京区中堂寺薬田町1番地 TEL(075)311-7381
奈良支社 〒631 奈良市学園北2-4-1 TEL(0742)44-1111
和歌山支社 〒640 和歌山市本町1-5 TEL(0734)31-2481
兵庫西支社 〒670 姫路市神屋町4-8 TEL(0792)85-2221
豊岡支社 〒668 豊岡市三坂町6-57 TEL(0796)23-2221
滋賀支社 〒525 草津市追分町荒城680-1 TEL(0775)62-5311
滋賀東支社 〒522 彦根市大東町12-11 TEL(0749)22-3131
(長浜営業センター) 〒528 長浜市南農服町3-4 TEL(0749)62-7171
本社・ガスビルサービスセンター 〒541 大阪市中央区平野町4-1-2 TEL(06) 202-2221

大阪ガス株式会社

取扱説明書



おねがい

ガスくさいときは、ガス元栓を閉め窓を全開にして、(火気に注意して)大阪ガス支社またはサービスショップにご連絡ください。

大阪ガス

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

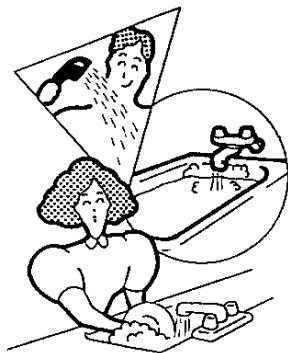
この「取扱説明書」はリモコンタイプとリモコンレスタイプについて併記してあります。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

●特徴・機能のご紹介	1
●必ずお守りください	2~4
●各部の名称	5~8
●使用方法	9~18
●凍結予防方法	19~20
●点検・お手入れ	21
●故障かな?と思ったら	22~25
●仕様	26・27
●寸法図	28
●アフターサービス	29

特徴・機能のご紹介



メインリモコンを使えば、お湯はり完了お知らせアラーム付でたいへん便利! (リモコンタイプの場合)

メインリモコンを使えば万一の故障の場合でも原因がひと目でわかる異常報知(OKモニター)が付いて安心! (リモコンタイプの場合)

シャワー使用时一度止めた後、再びお湯を使うと、一時的に水が出る冷水サンドイッチ現象を緩和します。(33-400型のみ)

メインリモコン を使って

メインリモコンをお使いになると、リモコンに軽くタッチするだけで、約37℃~75℃の範囲でお湯の温度が設定できます。(リモコンタイプの場合)



●「メインリモコン」の使いかたについては

P11 参照

リモコンレス タイプ

給湯栓の開閉だけでオールシーズン60℃の安定したお湯が出ます。混合水栓により、お好みの温度にしてお使いください。



●「リモコンレスタイプ」の使いかたについては

P10 参照

シャワーリモコン を使って

シャワーリモコンをお使いになると、バスルームの中で直接シャワーの温度を調節することができます。(リモコンタイプの場合)。(別売部品)



●「シャワーリモコン」の使いかたについては

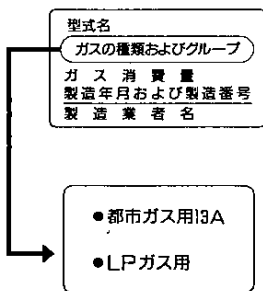
P14・15 参照

必ずお守りください

●使用ガスについてのご注意

●使用ガスの確認

器具本体前面下部にはついている銘板(ラベル)に表示のガスの種類と、お宅のガスが一致しているかをまず確かめてください。

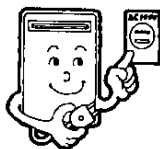


●転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。



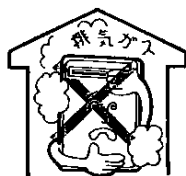
●使用電源のご注意

この器具はAC100V、60Hz用です。器具の銘板に表示してある電源(電圧・周波数)とお宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。



●器具の設置

●器具の設置・工事は、お買い求めの販売店または大阪ガス支社に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。



●ガス漏れ予防

- 使用後は運転スイッチを「切」にしてください。
- 使用中に、ガスのおいや、不快なおいやがしないか、ときどき確かめてください。

●火災予防について

- 壁や可燃物等から十分離れている場所で、
- 器具の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。

★特に、給排気トップは洗たく物などでおおわないでください。



●やけどのご注意

- 使用中および消火直後は、器具の排気口が高温になっていますので、絶対に手を触れないでください。
- シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは、手で湯温を確認してからお使いください。(一瞬熱いお湯が出る場合がありますのでご注意ください。)



●用途について

台所・シャワー・洗面などの給湯および風呂のお湯はり以外の用途には使用しないでください。

●落雷のおそれがある時

- 落雷による一時的な過電流で、電子部品が故障することがありますので、雷が発生しているときは、ご使用を中止して、すぐに電源プラグを抜いてください。
- その後、雷が過ぎかかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



●飲用にお使いのとき

器具内に長時間たった水は、飲用または調理に用いないでください。



太陽熱温水器と接続される場合のご注意

太陽熱温水器と接続された場合は、給湯器への給水温度が高くなりますので、以下の事項にご注意ください。

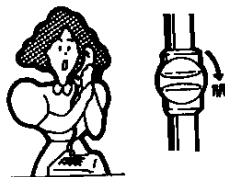
- ①入水温度が※1以下の場合には、点火し燃焼しますが、設定温度以上に湯温があがる場合があります。運転スイッチを「切」にして、混合栓で湯温を調節してお使いください。(リモコンを使用していない場合は混合栓で湯温を調節してお使いください。)
 - ②入水温度が※1以上の場合には、沸とうを防止するため点火しません。湯温調節もできませんので混合栓で調節してお使いください。(リモコン等の燃焼表示もしません。)
- (注) ※1は器具により異なります。(下表を参照してください。)

器具	33-340-344 33-390-394	33-400-404
※1	約50℃	設定温度とほぼ同じ温度 (注) 60℃、75℃設定の時は約50℃

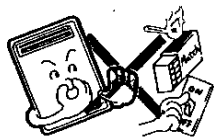
必ずお守りください

● ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用をやめてガス元栓を閉め、お買い求めの販売店またはもよりの大販ガス支社にご連絡ください。



- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、電気器具に触れたり(スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど)しないでください。



● 停電時の処置

- 停電すると自動的にガスが止まり、燃焼が停止します。
- 再通電してもすべてのスイッチは「切」の状態になっています。9～18ページの「使用方法」にしたがって操作してください。

● 断水時の処置

- 断水時は給湯栓を閉め、リモコンの運転スイッチを切っておいてください。
- 再通水したときは、9～18ページの「使用方法」にしたがって操作してください。

● 異常時の処置について

使用中にふだんと違った状態になったときや、地震、火災の場合は、すぐ使用をやめて電源プラグを抜き、ガス栓を開めてください。

- 詳しくは22～25ページの「故障かな?と思ったら」の項にしたがって処置をしてください。

● 凍結に注意

冬期は、寒冷地だけでなく、暖かい地方でも急な寒波のため器具および配管内の水が凍って、器具や配管を破損することがあります。

- 詳しくは19・20ページの「凍結予防方法」の項にしたがって処置をしてください。

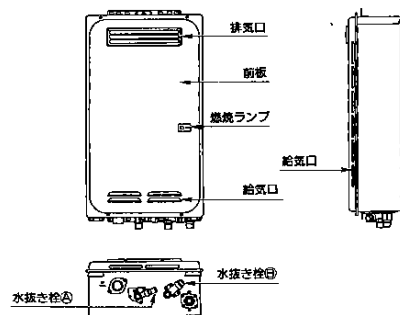
● 長期間使用しない場合

必ずリモコンの運転スイッチを「切」にし、ガス栓を開めてください。
又、冬期には、凍結予防のための処置を行ってください。(19・20ページ参照)

各部の名称

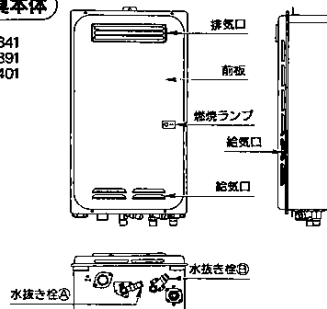
器具本体

33-340
33-390
33-400



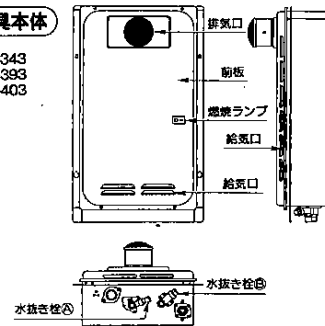
器具本体

33-341
33-391
33-401



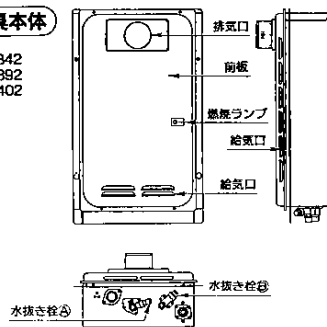
器具本体

33-343
33-393
33-403



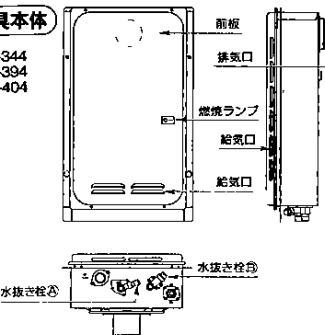
器具本体

33-342
33-392
33-402



器具本体

33-344
33-394
33-404

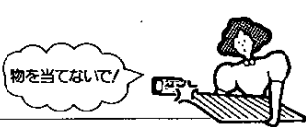
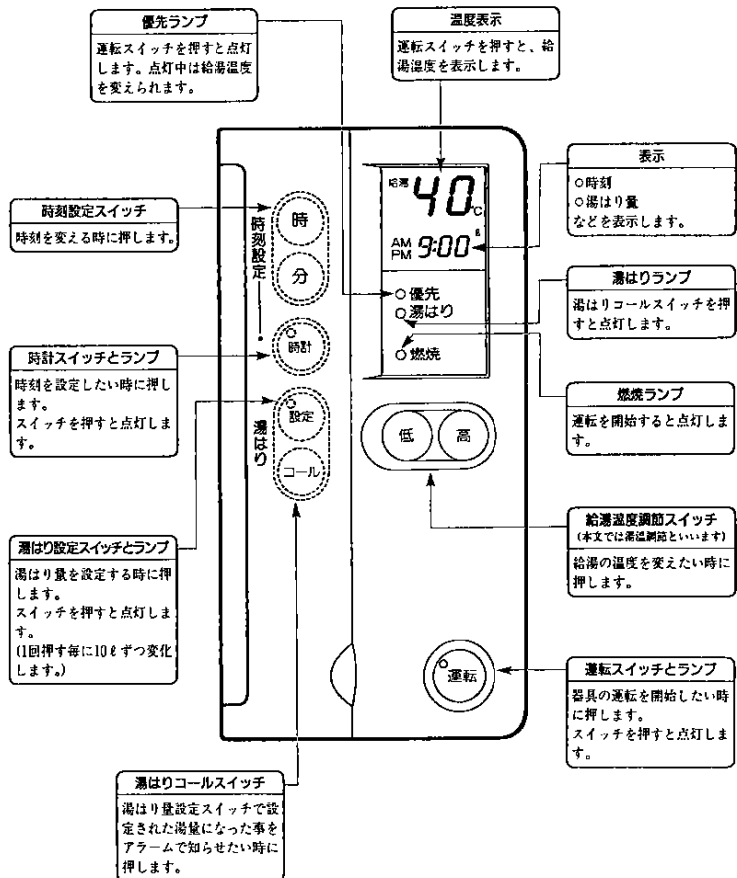


各部の名称

メインリモコン

(リモコンタイプのみ)

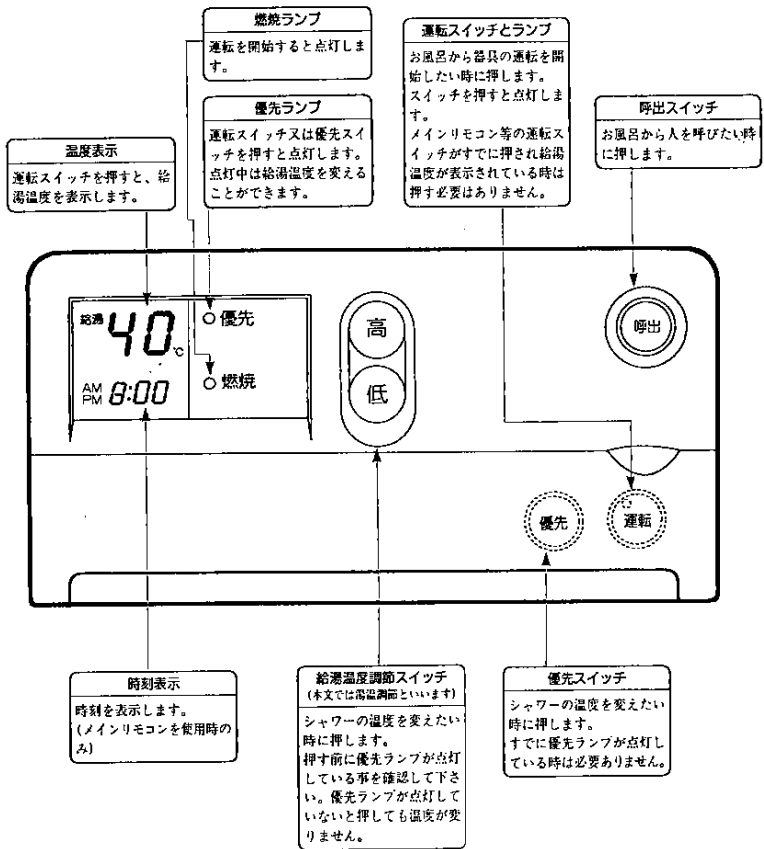
※ご使用方法はP11～13・P18をお読みください。



シャワーリモコン

(リモコンタイプのみ別売部品)

※ご使用方法はP14・15をお読みください。

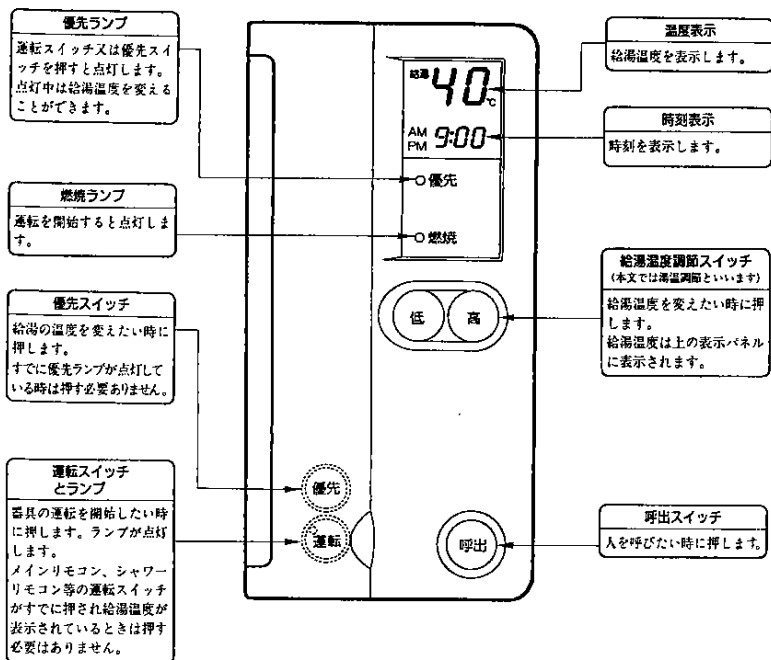


各部の名称

各部の名称

サブリモコン (リモコンタイプのみ別売部品)

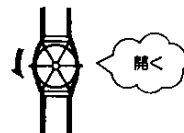
*ご使用方法はP16・17をお読みください。



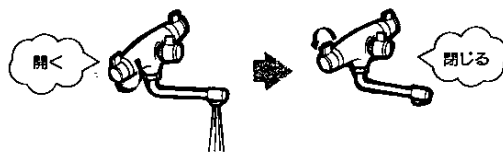
使用方法 初めてお使いいただくときに

●ご使用前の準備と確認

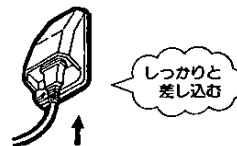
1 給水元栓を全開にする



2 給湯栓から水の出ることを確認

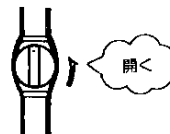


3 電源プラグをコンセントに差し込む



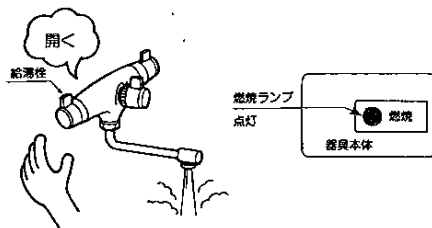
通電後、約5秒間は器具を操作しないでください。

4 ガス栓を全開にする



1 給湯栓を開く

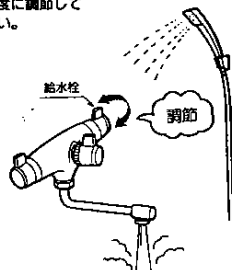
- 点火し、器具本体の燃焼ランプが赤色に点灯します。



- 出湯した直後には少し熱いお湯が出る場合がありますので、出はじめのお湯には手を触れないでください。

2 温度調節する

- リモコンスタイルは40℃のお湯が出るよう調節してあります。給湯栓・給水栓で好みの温度に調節してください。

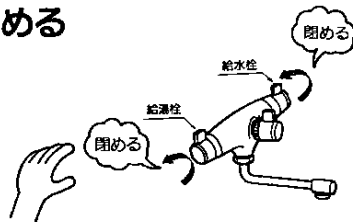


ご注意

- 使い始めは、給湯配管内の水が流れ出ますので、しばらくお湯が出ません。
- 給湯栓を2ヶ所以上で同時使用されますと、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。
- ご使用後すぐに、再度お使いになる時は、湯温が不安定になることがあります。シャワーで使用される時は、手で湯温を確かめてからご使用ください。
- 水圧の変動等により出湯量が少なくなる場合があります。

3 給湯栓・給水栓を閉める

- 消火し、燃焼ランプが「消灯」します。



- 長期間ご使用にならないときには、ガス栓を開めてください。

メインリモコンのつかいかた

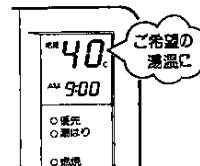
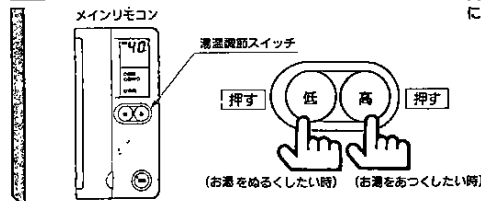
1 運転スイッチを押す



湯温調節範囲	
37℃	1℃ごとに調節できます
50℃	ます
60℃	
75℃	

2 湯温調節スイッチを押す

- パネルに表示される温度は設定温度です。実際に出るお湯の温度とは配管条件等により多少異なることがあります。



3 給湯栓を開く(点火)

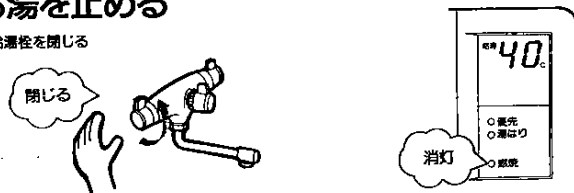
ご注意

- 使い始めは、給湯配管内の水が流れ出ますので、しばらくお湯が出ません。
- 給湯栓を2ヶ所以上で同時使用されますと、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。
- ご使用後すぐに、再度お使いになる時は、湯温が不安定になることがあります。シャワーで使用される時は、手で湯温を確かめてからご使用ください。
- 水圧の変動等により出湯量が少なくなる場合があります。

- 給湯温度を60℃、又は75℃に設定している時は運転スイッチを一度切って再度入れると設定温度は40℃になります。再度設定しなおしてください。

4 お湯を止める

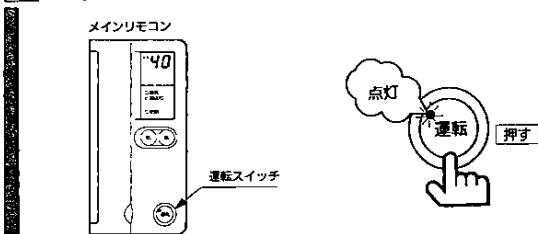
- 給湯栓を閉じる



■お湯はりコールのつかいかた

- 設定された湯量になるとアラームが鳴って知らせてくれます。
浴槽にお湯はりする時に使用していただくとうへん便利です。

① 運転スイッチを押す



② 湯はり量設定スイッチを押して湯はり量を設定する

メインリモコン

湯はり量設定スイッチ

点灯

設定 押す

(1回押す毎に10ℓづつ変化し、630ℓまでいくと再び10ℓにもどります。)

パネルに湯量が表示されます。

表示します。(ご希望の湯量に)

- 湯量を変えたいときは湯はり量設定スイッチを10秒以内に押してください。
- 数秒後設定表示は自動的に消えます。
- 設定湯量確認は再度湯はり量スイッチを押してください。

設定湯量のみやす

浴そう	めやす
1人用	約160ℓ
1.5人用	約190ℓ
2人用	約240ℓ

カバーを開ける

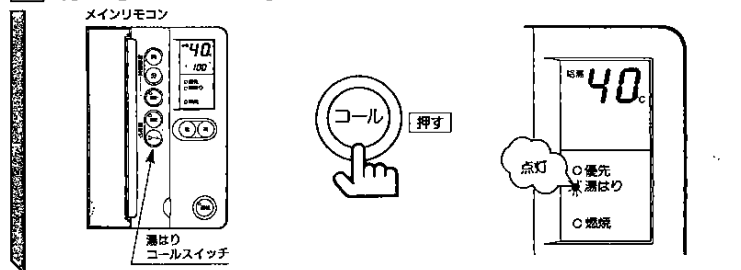
湯はり量設定スイッチ

40℃

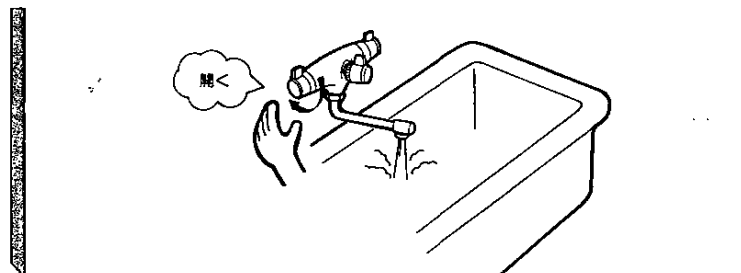
180

優先
湯はり
燃焼

③ 湯はりコールスイッチを押す



④ 給湯栓を開く



⑤ 停止

- アラームが鳴り設定した湯量になった事をお知らせします。

メインリモコン

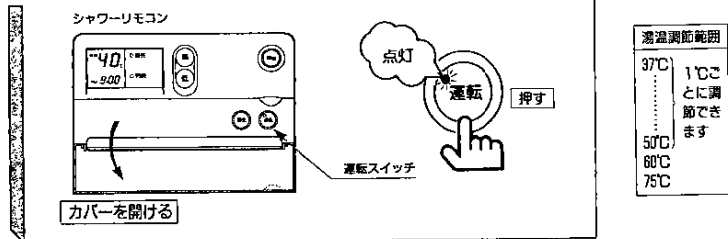
閉じる

ピッピッピッ

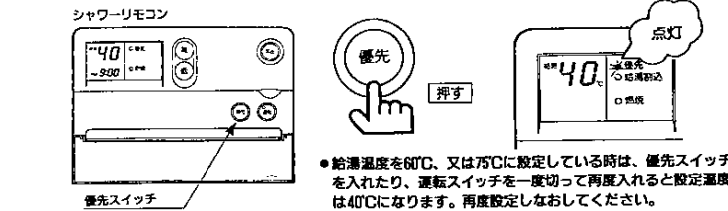
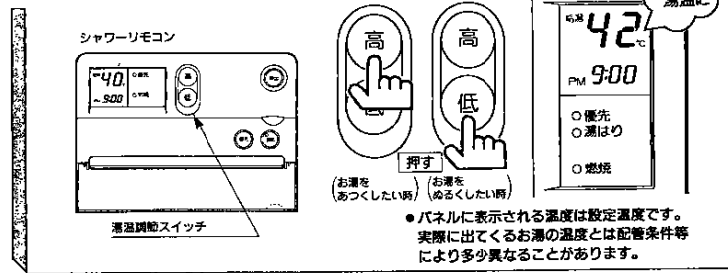
- アラームが鳴れば給湯栓を閉じてください。(アラームは数秒間で自動的に止まります。)

シャワーリモコンのつかいかた

1 運転スイッチを押す



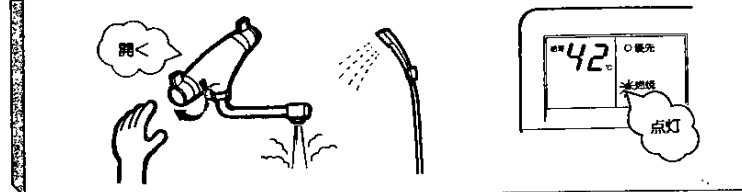
2 湯温調節スイッチを押す



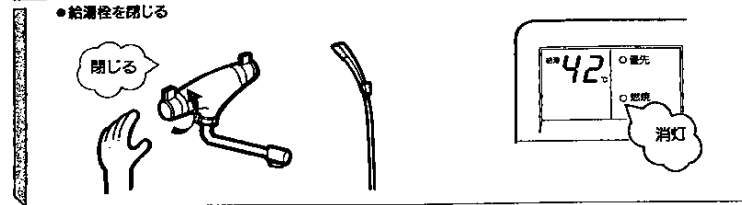
ご注意

- 浴室でシャワー専用で使用される時は、優先スイッチを押し湯温調節を行ってからご利用ください。また、シャワーリモコンの優先スイッチが点灯している間はメインリモコンによる温度調節はできません。再度、優先スイッチを押すと、メインリモコンの温度設定表示に戻ります。
- (例) メインリモコンで湯温調節を60°Cにして、浴槽で使用中に、シャワーリモコンの優先スイッチを押してシャワーリモコンの湯温調節モードにして、シャワーを使用すると、浴槽の湯温が40°Cになります。
- シャワーリモコンの優先ランプが点灯している時、運転スイッチを「切」にして、再度「入」にした時優先ランプは消灯し、メインリモコンの設定温度になります。

3 給湯栓を開く(点火)



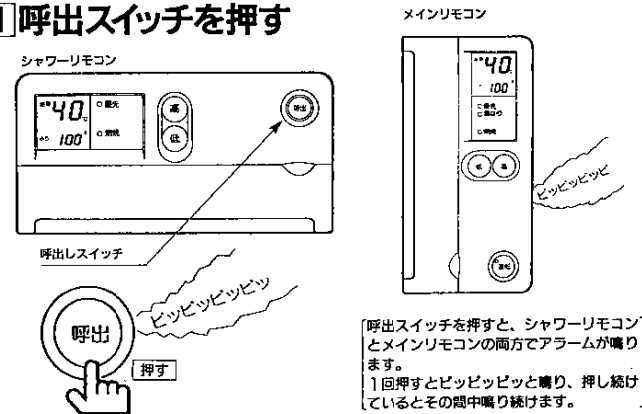
4 お湯を止める



浴室から人を呼ぶ時

- 浴室から、人を呼ぶ必要が生じた時などに、声を出さずに知らせることができます。

1 呼出スイッチを押す



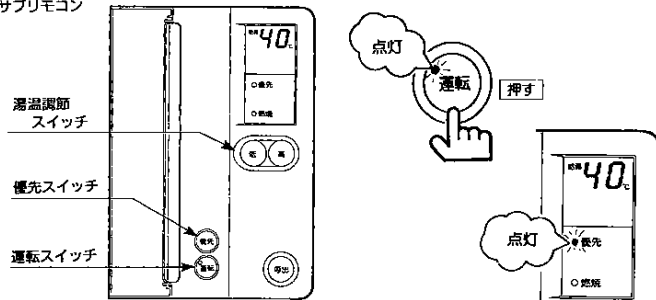
サブリモコンのつかいかた

台所や浴室以外にもう1箇所、別の場所でリモコン操作したい時に、サブリモコンをご利用ください。

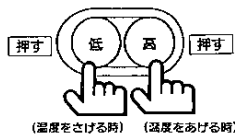
サブリモコンでは給湯温度の調節と呼び出しアラームが操作できます。

1 給湯温度の調節

サブリモコン



2. 湯温調節スイッチを押す。



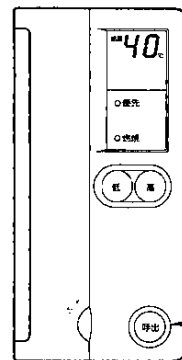
注意

- 洗面所等でご使用される時は、優先スイッチを押し湯温調節を行ってからご使用ください。また、サブリモコンの優先スイッチを押し優先ランプが点灯している時はメインリモコンによる温度調節はできません。再度、優先スイッチを押すと、メインリモコンの温度設定表示に戻ります。
- (例) メインリモコンで湯温調節を45℃にして、台所でご使用中に、サブリモコンの優先スイッチを押し、サブリモコンの湯温調節を40℃にして、洗面所等で使用すると、台所の温度も40℃となります。
- サブリモコンの優先ランプが点灯している時、運転スイッチを「切」にして、再度「入」にした時、優先ランプは消灯し、メインリモコンの設定温度になります。

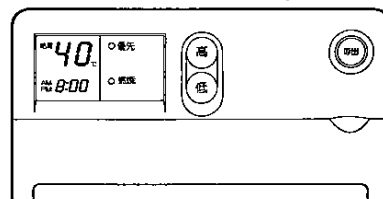
2 呼び出スイッチの操作

(浴室から、人を呼ぶ必要が生じた時などに、声を出さずに知らせることができます。)

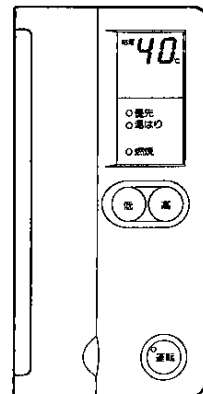
サブリモコン



シャワーリモコン



メインリモコン



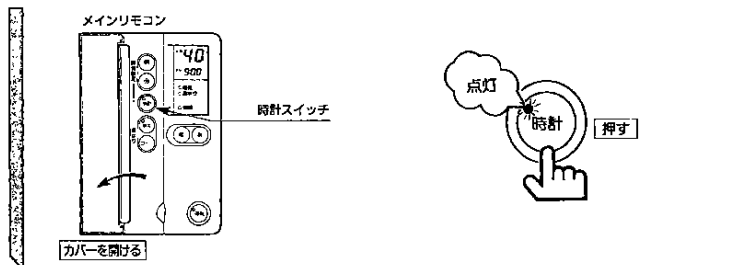
注意

呼出スイッチを押すとサブリモコン、メインリモコン、シャワーリモコンとも同時に鳴ります。押し続けているとその間中鳴り続けます。

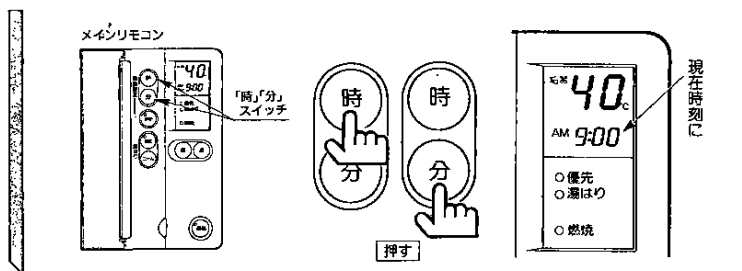
使用方法 時刻設定

リモコンタイプ 33-390・400型

1 時計スイッチを押す



2 「時」、「分」スイッチを押して時刻を合わせる



(●現在時刻設定後約10秒後に自動的に時刻をきざみ始めます。)

ご注意

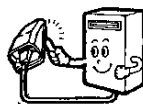
時計スイッチを押した後、約10秒以内に「時」か「分」スイッチを押さないと自動的に時間をきざみ始めます。

凍結予防方法

- 凍結すると器具や配管が破損し、高額の修理費がかかる場合があります。
- 凍結による修理は有料です。



A 凍結予防ヒータによる方法

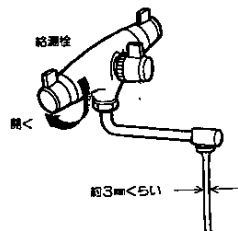


- この器具には、外気温が下がってくると自動的に器具内を保温する凍結予防ヒータを組込んでいます。

- 凍結予防ヒータは、リモコンの運転スイッチの「入・切」に関係なく作動します。

- 外気温が極端に低く(庭のたまり水など凍るおそれのある日)になりますと、この凍結予防ヒータだけでは効果ありません。このような場合は、次のBまたはCの方法を行ってください。

B 水を流す方法 (一般的な方法)



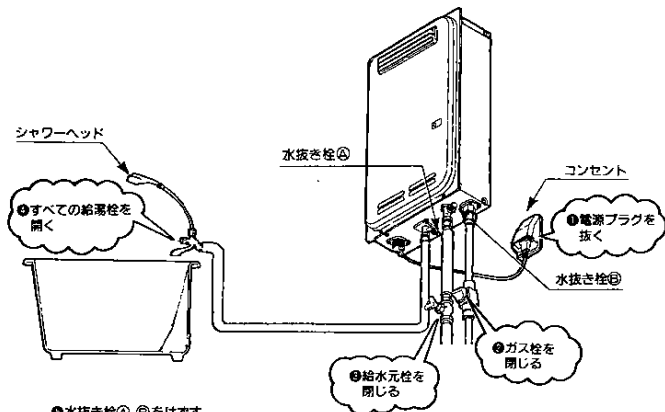
- ガス栓を閉め、リモコンの運転スイッチを「切」にして、給湯栓を開け、1分間に約200cc(牛乳びん1本分ぐらい)の水を流してください。
- 流量が不安定なことがありますので、念のため約30分後にもう一度流量をお確かめください。

C 器具の水を抜く方法 (入居前や長期不在の場合)

- この方法は、給水配管の凍結予防はできませんが、器具の破損を予防するには最もよい方法です。20ページの①-⑤の手順により器具内の水を抜いてください。

ご注意

- 凍結予防ヒータは電源プラグを抜くと作動しません。器具の水を抜いて凍結予防処置を行うとき、または緊急の時以外は電源プラグを抜かないでください。



●水抜き栓④、⑤をはずす。

(図は33-400です)

ご注意

- 再度ご使用のときの手順
- ①水抜き栓④、⑤をしっかりと取り付けてください。
- ②給水元栓を開き、給湯栓から水が出るのを確認してください。
- ③必ずすべての給湯栓を開いてから9～18ページ「使用方法」にしたがってお使いください。

点検・お手入れ

●点検・手入れの際の ご注意

- ①点検・手入れの前には必ずガス栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを「切」にして器具が冷えてから行ってください。
- ②器具の前板などははずさないでください。
【器具やリモコンは絶対に分解しないでください。】

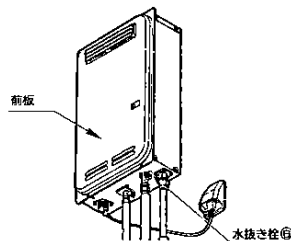
●点検

- ①器具の上や周囲に燃えやすいものを置いていませんか。
- ②排気口や給気口をふさいでいませんか？
(排気口、給気口は5ページ各部の名称を参照ください。)

●お手入れ

①前板のそうじ

器具本体の外表のそうじは、やわらかい布に中性洗剤をひたし軽くふいてください。



②水フィルターのそうじ

水フィルターに配管内のゴミ、砂がたまりまるとお湯が出にくくなります。その場合は給水元栓を閉め、水抜き栓④を左に回して水フィルターを引き出してそうじしてください。



③リモコンのそうじ

リモコンのそうじは、洗剤等は使わず必ず十分水を絞った布で拭いてください。

●点検・お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は、運転スイッチを「入」にして、給湯栓を開き、器具が正常に動作しているか確認してください。
- 万一、異常な燃焼、異常音、異臭を感じられたときは、お買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

●定期点検のおすすめ

- ご使用上支障がない場合でも、安全により長く、ご使用いただくために、2～3年に1回程度の定期点検をおすすめします。詳しくは、お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご相談ください。

故障かな?と思ったら

ご使用中に普段と違った状態となった時や不具合が生じたときは、下記の処置を行い、それでも直らない時や処置方法・原因のわからない時は、ただちに使用を中止して、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へ連絡してください。

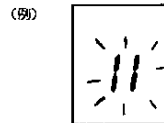
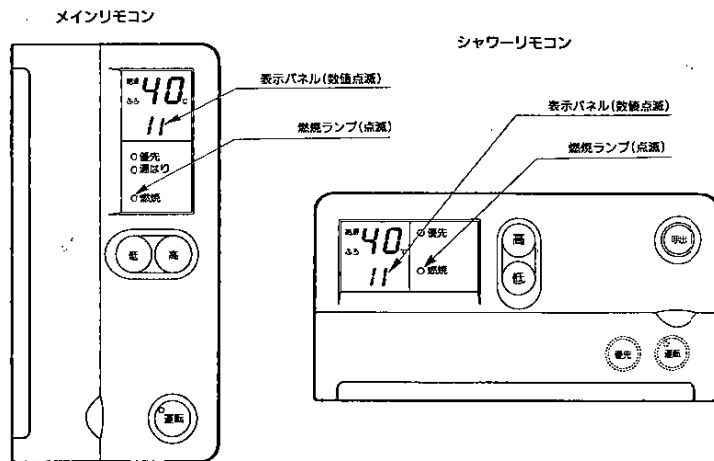
異常報知(OKモニター)しない不具合と、その処置方法

こんなとき (現象)	燃火しにくい。 給湯栓を開いても着火しない、	使用中に消火した、消火しやすい。	使用中、湯温が急激に変動する。	使用中、湯温が安定しない。	異常な音をたてて燃焼する。	お湯が過熱にならない。	過圧連し弁から常時水がでる。	処置方法	参照ページ
お調べ いただくこと (原因)									
ガス栓の開きふじゅうぶん。	○		○	○				電源を切ってからガス栓を全開にする。	9
給水元栓の開きふじゅうぶん。	○	○	○					給水栓をいったん閉じてから給水元栓を全開にする。	9
水圧が適切でない。	○	○	○				○	点検、修理を依頼する。 (他に原因がないとき。)	-
水フィルターのつまり。	○	○	○				○	つまり除去又は点検、修理を依頼する。	21
断水している。	○							使用をいったん中止する。	4
凍結している。	○							解凍するまで使用を中止する。	-
バーナの逆火。					○			点検、修理を依頼する。	-
湯温調節が適切でない。				○		○		「ご利用のしかた」参照。	11 14
給湯栓の開き不足。	○	○	○				○	給湯栓を全開にする。	10 11
水量センサーの故障。	○	○	○					点検、修理を依頼する。	-
停電している。	○	○						「停電時の処置」参照。	4

故障かな?と思ったら

異常報知(OKモニター)について

●シャワーリモコン、メインリモコンには、器具本体に不具合が生じた時、各種ランプの点滅によって、不具合の原因を知らせる異常報知(OKモニター)機能が付いていますので、メンテナンスのスピード化に役立ちます。



●不具合が発生すると、図のように燃焼ランプが点滅をはじめ、表示パネル中に数値が表示点滅します。

①表示パネルにどのような数値が表示されているか確認してください。

②次頁OKモニターの表示がありますので、表示された数値と一致する番号をさがしてください。

●図のように表示パネルが11と表示しているときは、OKモニターの表示中の11番「バーナ点火せず」が原因であることが判ります。

故障かな?と思ったら

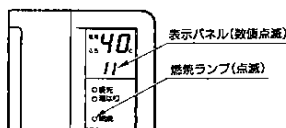


●OKモニターの表示をお調べください

(例)「11」を表示したとき

この器具には不具合を生じたときにその内容をOKモニターで知らせる機能があります。下表の表示に応じた処置を行ってください。

メインリモコン



表示パネル(数値点滅)

燃焼ランプ(点滅)

表示	内容	処 置
11	バーナ点火せず	運転スイッチをいったん切り、再度押し表示がでなければ使用できます。
12	バーナ途中消火	運転スイッチをいったん切り、再度押し表示がでなければ使用できます。
31	給湯温度測定装置系統の不具合	★
32	給湯温度測定装置系統の不具合	★
51	ガス電磁弁系統の不具合	★
61	燃焼ファン回転系統の不具合	★
76	リモコン系統の不具合	★

★印又は不明な場合は、お買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

●次のような場合は故障ではありません

こんな場合	説 明
給湯栓を絞らずで水になった	この器具は流量が3.0ℓ/min以下になったときには消火します。
低湯のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低湯のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象で、全く無害なものです。
排気部から白煙が出る	外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障ではありません。
蛇口を開いてもすぐお湯が出てこない	器具から蛇口までは、距離がありますので、お湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
出湯停止後もファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため約7分間は回転しています。
表示画面が0:00になっている	長時間の停電後再通電すると表示画面の時計表示が0:00になります。なお、温度表示も変わります(初期状態)ので、再度設定を行ってください。

故障かな?と思ったら

●安全装置の種類とそのはたらき

①立消え安全装置

万一使用中にバーナの炎が消えたときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

②過熱防止装置

使用中器具本体内の温度が異常に高くなったときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

③空だき安全装置

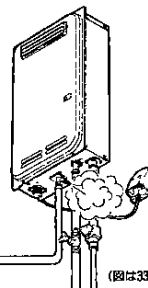
熱交換器が異常な温度上昇をしたときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

④漏電安全装置(漏電しゃ断器)

この器具は、万一漏電した場合に漏電安全装置が働いて使用できなくなります。この場合、電源コードのプラグを一度抜き差ししてからご使用ください。再度同じ現象が起きたときは、お買い求めの販売店、またはほとりの大阪ガス支社へご連絡ください。

⑤過圧防止安全装置

器具の使用停止直後に熱交換器の余熱により、熱交換器内の圧力が高くなり過圧逃し弁が作動して水がポタポタ出ることがありますが、器具の故障ではありません。この様な場合には床面をぬらしますので不都合が生じるときには過圧逃し弁の排水処理が必要です。お買い求めの販売店、またはほとりの大阪ガス支社にご相談ください。



(図は33-400です)

⑥凍結予防装置

19・20ページの「凍結予防のしかた」の項をごらんください。

仕様

品名		ガス給湯器				
商品コード	リモコンタイプ	33-340	33-341	33-342	33-343	33-344
種類	給(出)湯方式	先止め式				
	給排気方式	壁外式				
	排気温度(°C)	26以下				
	点火方式	連続スパーク点火、ダイレクト着火				
	最低作動水量(L/分)	3.0(作動水圧0.10kg/cm ²)				
	外形寸法(mm)	600×350×160				
	重量(本体)(kg)	19		20		
接続	給水	15A(R1/2)				
	給湯	15A(R1/2)				
	ガス	15A(R1/2)				
電気関係	電源(V)	AC100(50/60Hz)				
	消費電力(W)	43	40	59		
	凍結予防運転(W)	108				
安全装置	立消え安全装置(フレームロッド方式) 水量センサー、過熱防止装置、空だき安全装置 過圧防止安全装置、漏電安全装置(漏電しゃ断器) 凍結予防装置(水抜き栓、凍結予防ヒーター)					
付属部品	33-340	●フレキシブル管(S) ●木ねじ(5本)				
	33-380	●フレキシブル管(S) ●木ねじ(5本) ●メインリモコン(S)				
	33-341	●M5ねじ(3本) ●Oリング(2個)				
	33-391	●メインリモコン(S) ●M5ねじ(3本) ●Oリング(2個)				
	33-342	●M5ねじ(4本) ●Oリング(2個) ●取付説明書				
	33-343					
	33-344					
	33-392	●M5ねじ(4本) ●Oリング(2個) ●取付説明書				
33-393	●メインリモコン(S)					
33-394						
別売部品	●シャワーリモコン(リモコンタイプのみ) ●サブリモコン(リモコンタイプのみ) ●据置台 ●排気カバー ●配管カバー ●器具取付ボックス					

品名		ガス給湯器				
商品コード		33-400	33-401	33-402	33-403	33-404
種類	給(出)湯方式	先止め式				
	給排気方式	壁外式				
	排気温度(°C)	26°C以下				
	点火方式	連続スパーク点火、ダイレクト着火				
	最低作動水量(L/分)	3.0(作動水圧0.10kg/cm ²)				
	外形寸法(mm)	600×350×160				
	重量(本体)(kg)	20		21		
接続	給水	15A(R1/2)				
	給湯	15A(R1/2)				
	ガス	15A(R1/2)				
電気関係	電源(V)	AC100(50/60Hz)				
	消費電力(W)	45	42	61		
	凍結予防運転(W)	115				
安全装置	立消え安全装置(フレームロッド方式)、水量センサー 過熱防止安全装置、空だき安全装置 過昇温安全装置、過圧防止安全装置 漏電安全装置(漏電しゃ断器) 凍結予防装置(水抜き栓、凍結予防ヒーター)					
付属部品	33-400	●メインリモコン(S) ●フレキシブル管(S) ●木ねじ(5本)				
	33-401	●メインリモコン(S) ●M5ねじ(3本) ●Oリング(2個)				
	33-402	●メインリモコン(S)				
	33-403	●M5ねじ(4本) ●Oリング(2個)				
33-404	●取付説明書					
別売部品	●シャワーリモコン(S) ●サブリモコン(S) ●据置台 ●排気カバー ●配管カバー ●器具取付ボックス					

使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 kcal/h	出湯能力L/分 (ガス消費量最大時)		
		上昇温度	温度	
都市ガス	13 A	30,000	25°C	40°C
			16	10
L P ガス	2.5(kg/h)	16	10	

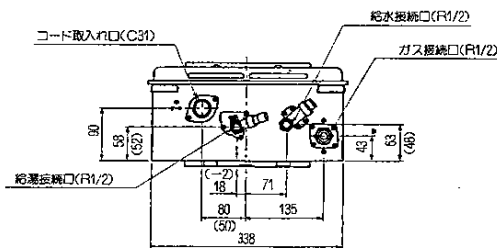
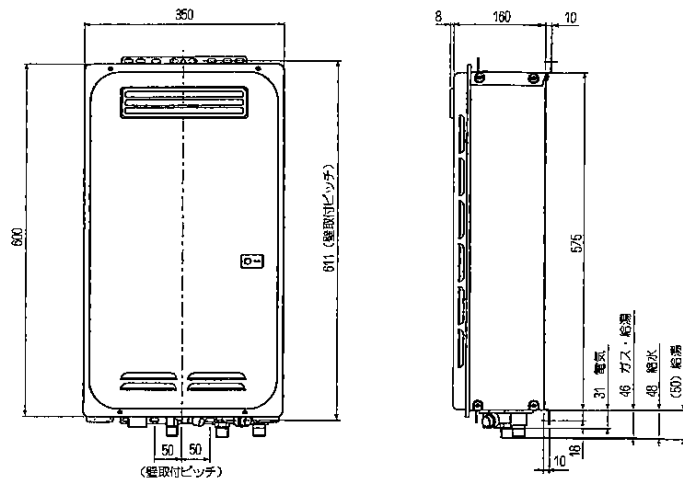
備考 ●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。

使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 kcal/h	出湯能力L/分 (ガス消費量最大時)		
		上昇温度	温度	
都市ガス	13 A	30,000	25°C	40°C
			16	10
L P ガス	2.5(kg/h)	16	10	

備考 ●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。

寸法図

(単位: mm)



上図は33-400型です。33-340・390型は()内の寸法となります。

アフターサービス

サービスの申し込み

サービスのお申し込み

- サービス(点検・修理)を依頼される前に
「故障かな?と思ったら」(22-25ページ)の項を見て、もう一度ご確認ください。
それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないで買い求めの販売店、もしくは大阪ガス、支社にご連絡ください。
- ご連絡の際には次のことをお知らせください。
 1. 品名……………ガス給湯器
 2. 大阪ガス商品コード…器具の正面に貼付してあります。

例 (N)33-400
大阪ガス株式会社 02

3. 故障、異常の現象 ……できるだけ詳しく
4. お客様名、住所、電話番号、道順

転居される時

- ガスの種類の異なる地域へ転居される場合
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、買い求めの販売店、またはよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類によっては、調整できない場合もあります。

保証・補修について

- 保証期間中は……
保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。
保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理について
買い求めの販売店、またはよりの大阪ガス支社にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後10年間です。